

絆

-KIZUNA-

小牧児童館と協働して「地域をあそびでつなぐ 三世代交流会」を行いました ～小牧小学校区地域協議会～

昨年度、地域協議会のPRや協力者の増加を目指し、小牧小学校区内の個人や団体に対し、地域協議会と協働できる取組や活動を募集しました。

その結果、小牧児童館との協働による世代を超えた地域住民とのふれあいの機会を提供する「地域をあそびでつなぐ 三世代交流会」を実施しました。

当日はたくさんの方にお越しいただき、参加者に楽しんでいただくとともに、地域協議会のPRや協力者を募ることができました。



▲三世代交流会の様子

令和5年度 協働実施事業を募集中！

小牧小学校区
地域協議会と
協働しませんか？

対象 小牧小学校区内に在住、在勤の方、小牧小学校区内で活動されている地域活動団体

申込期限 6/10(土)

※申込方法などは支え合い協働推進課へお問い合わせください。



小牧警察署通信 110

みんなで作ろう！安心安全のまち



小牧警察署 (☎ 72 - 0110)

みんなの思い
明るい社会



こまき山ボリス

自転車に 乗るなら必ず ヘルメット
～自転車を安全に利用しよう～

4月から全国で、自転車利用者の乗車用ヘルメット着用が努力義務となりました。

ヘルメットは転倒した際に頭部を守り、けがの発生や程度を抑えるのに大きな効果があります。自転車を運転するときには、大人も子供も乗車用ヘルメットを着用しましょう。

また、児童または幼児を自転車で乗せるときは、乗車用ヘルメットをかぶらせるように努めましょう。

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」 ～覚醒剤、大麻などの乱用をなくそう～

◆薬物乱用の実態

日本は、覚醒剤や大麻などの消費量が多い国です。

愛知県内で覚醒剤などの薬物事犯で検挙された人は、平成8年以降ずっと1,000人を超える高水準が続いています。

◆薬物追放にご協力を

覚醒剤や大麻は、興味本位から気軽に手を出したり、覚醒剤は「やせる薬」、大麻は「音感が良くなる」などと騙して勧められたり、覚醒剤のことを「S(エス・スピード)」、大麻のことを「マリファナ、クサ」などと呼んで、何か格好良いもののように錯覚して手を出したりして、特に若者の間に汚染が広がっています。

覚醒剤などの薬物を社会から追放するためには、あなた自身が甘い誘いに乗らないことはもちろん、あなたの周りで覚醒剤などを扱っている人を見たり聞いたりしたときは、警察本部が最寄りの警察署、交番、駐在所までご連絡ください。